

豊山町DX推進計画（概要）

1 趣旨

本町は、庁内業務の効率化を目指して業務のIT化に取り組んできましたが、今後はこれまで以上に行政サービスのあり方や働き方を見直し、デジタル化・ICTの活用により住民の利便性向上や役場の業務改善に取り組むため、本計画を策定した。

2 計画期間

計画期間は、令和5年度から令和9年度までの5年間。



3 DX推進の基本的な考え方

DXを実現するため、業務のデジタル化を目的とすることなく、あらゆる業務を対象に住民目線で検証・見直しを行ったうえでデジタル技術を活用していく。ただしデジタルへの対応が困難な方たちのために既存のサービスを残すことなど、サービスを受ける方の不利益にならないよう配慮する。

4 めざす姿と基本方針

めざす姿と3つの基本方針のもとにDX実現に向けた施策を推進していく。

(1) めざす姿

『デジタルにより だれもが快適・便利に暮らせるまち とよやま』

(2) 3つの基本方針

① いつでも、どこでも、だれでも利便性を実感

デジタル技術により申請手続などのオンライン化により、誰もが利便性を実感。

② ICTを活用した行政業務の効率化

AI・RPAやICTの活用、根本的な業務の見直しなど業務の効率化やデジタル社会に向けた働き方が進み、住民が真に必要なとする行政サービスが利用可能に。

③ 地域のデジタル課題解決

地域の抱える課題や日常生活における課題などの地域課題がデジタル技術の活用により解決。また、誰もがデジタルの恩恵を受けられる環境を整備。

5 めざす姿を実現するための取組の方向性

基本方針	関連する取組	取組の方向性
いつでも、どこでも、だれでも利便性を実感	行政手続の利便性の向上	・スマートフォン等からの行政手続 ・マイナンバーカードを活用した様々なサービス
	行政サービスの質の向上	・オンラインでの行政サービス ・窓口の手続にかかる滞在時間や対面時間の短縮
	施設利用の利便性の向上	・町のイベント等の情報を分かりやすく確認 ・窓口への来庁をなくす等公共施設の利用のしやすさ
ICTを活用した行政業務の効率化	生産性の高い行政プロセスの整備	・業務の効率化による質の高い行政サービス ・セキュリティ水準の向上による安心な行政サービス
	継続した行政サービス	・非常時においても継続した行政サービス
	デジタルを活用できる人材の育成	・デジタルを活用できる習熟した職員による質の高いサービス
地域のデジタル課題解決	安心した生活を支援する取組	・日常生活の中での様々な生活課題解決 ・災害時における安全・安心の確保
	魅力あるまちづくりの推進	・地域の様々な課題解決 ・地域企業のデジタル化支援。 ・とよやまタウンバスの様々な情報を手軽に収集 ・防災拠点施設やにぎわい施設を災害に強い施設として安心利用
	デジタルデバйд対策	・情報格差の解消

6 推進体制

DXの推進に当たっては国の助言に準じ、特定の所属や職員のみで取り組むのではなく、全庁的・横断的な推進体制を整備するため「豊山町DX推進本部」を設置。これに加えてDX推進計画の取組内容とそれを実現するための方策を検討するためデジタル化推進室主導のワーキンググループを設置。

